

＜最初のあいさつ・着任式＞

まずはみなさん、大きな声であいさつをしましょう。

「おはようございます！」

今日は、新しく浮野小にいらっしゃった、7人の職員の方々を紹介します。これから毎日会ってお世話になる方もいれば、普段あまり会わない方もいるかもしれません。でも、ここにいる方全員、浮野小にとって大切な職員です。皆さんの知らないところで、大切なお仕事をされている人がいるということを知っておいてください。校内で会ったときには、自分から元気な声であいさつをしてください。

それでは、お一人ずつあいさつをしていただきます。座ったままでしっかり聞きましょう。話をされる方が一歩前へ出た時と一歩下がった時に、自分から礼をしましょう。

(それぞれの方があいさつをされる)

みなさん立ちましょう。それでは新しくいらっしゃった職員の方々に、大きな声で「よろしくお願ひします」と言ひましょう。「せーの」「よろしくお願ひします」

＜始業式＞

さあみなさん、改めて今日から令和6年度の始まりです。

昨日は1年生の入学式でした。今年の1年生は36人。全学年の中で一番多いです。早く浮野小学校に慣れるように、皆さんいろいろ教えてあげてくださいね。そして、新しく学年が一つ上がった、2年生から6年生の皆さんが、全員で117人。さらに、先生たち職員は29人。全部合計すると182人

になります。この182人が令和6年度の「チーム浮野」です。

この中には、野球やサッカーなど、スポーツのチームに入っている人もいるかもしれませんが、チームの人数は何人ですか？多くても50人でしょうか。182人のチームに入っている人はなかなかいないでしょう。想像してみてください。182人のチームは大変です。ルールやきまりをしっかり決めないといけないし、一人一人が自分勝手なことを言っていたのではチームはバラバラになってしまいます。でも、もし182人全員がお互い助け合って、チームのために自分ができることを一生懸命やったのなら、すばらしい、最強のチームになれます。確かに182人という人数は多いですが、今までの皆さんの様子を見て、この浮野小ならできると、校長先生は信じています。

ですから改めてみなさんに言いたい。お互いに助け合いましょう。けんかをして、言いたいことを言ったら、一瞬気持ちはすっきりするかもしれませんが、チームとしては良いことは何もありません。

そして、ルールやきまりを守りましょう。最初の頃はしっかり守れていたのに、だんだん「まあ、これぐらいいいか」と言って、適当になってしまっていること、ありませんか？みんなが決まりやルールを守っているチームでは、メンバー全員が安心して練習に集中できます。みんなが決まりやルールを守っていないチームでは、メンバーがお互いのことを信頼できないし、真剣に練習しようという気持ちになれません。

さらにもう一つ、一人一人が、クラスの中や学校の中で、

自分にできることを一生懸命やりましょう。皆さん一人一人が、「チーム浮野」にとって必要な人間です。自分の得意なことをもっとがんばるのもいいし、苦手なことを何とかしてできるようにするのもいいです。自分にできることは何なのかよく考えて、それを一生懸命やりましょう。そうすれば、チームは最強になります。

182人の「チーム浮野」。みんなでがんばりましょう。1年後の卒業式と修了式に、「みんな本当によくがんばったね」「すばらしいチームだったね」と言えることを願っています。

それでは、皆さんが一年間お世話になる担任の先生を発表します。担任の先生と一緒に、最強のクラスを作ってください。先生方は、名前を呼ばれましたら、学級の前にお立ちください。では、発表します。

また、担任の先生以外にも、いろんな先生や職員の方々にお世話になります。この前、3学期の修了式の時、この体育館でお別れのあいさつをされた方々以外は、今年度も浮野小にお見えです。一人一人お名前を呼ぶのは省略しますが、授業で会ったり、廊下ですれ違ったりしたときには、自分から、元気よく、あいさつをしましょう。

皆さん、立ちましょう。

これからお世話になる方に、「よろしく願いします。」と言いましょ。せーの。「よろしく願いします。」

これで、先生の話を終わります。